

月刊 新翔タイムズ

第●号
新翔タイムズ
編集室
発行・熊野新聞社

第2回生まぐろ料理コンテスト

生まぐろの料理コンテストを通じて町の活性化を目指す第2回「生まぐろ料理コンテスト」が那智勝浦町で11日、那智勝浦町商工会館で、3年生フードデザイン選択生徒が「マクロを使ったライスピザ」で那智勝浦町観光協会賞に入賞した。実行委員会(事務局＝南紀くろしお商工会)主催。

「ライスピザ」が入賞

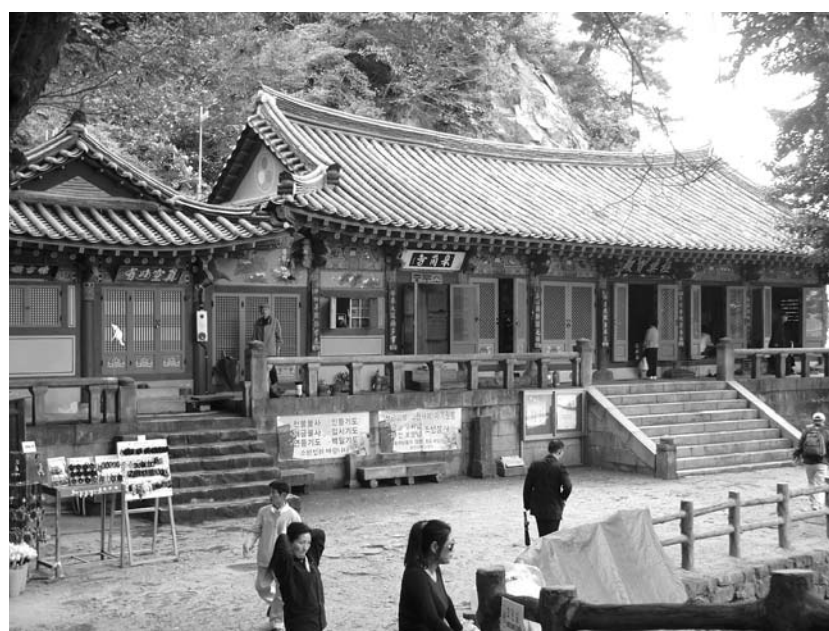
同コンテストは12歳から79歳までの料理自慢から計58点の提案があり、第一次審査(書類選考)で9点が選出。料理研究家の江上栄子さん(東京都)を審査委員長に招き、審査員5人が試食した結果の受賞となった。入賞したのは、橋本勇次君、角海仁君、瓜田バシロ君、杉本裕貴君、西地亮君の5人の班。何度も試作を重ね、考案した「マクロを使ったライスピザ」は、軟らかめに炊いたごはんをピザ生地状に伸ばし、山芋と大根をすりおろし、ポン酢で味をつけマクロのたたきとねぎ、きさみのりをあしらったものだった。



授賞式後の記念撮影。左から岡本講師、七瀬校長、角海仁君、橋本勇次君、南紀くろしお商工会森川会長、杉本裕貴君、西地亮君



那智勝浦町観光協会賞を受賞した「マクロを使ったライスピザ」



日本教育者韓国学ワークショップで訪問した

2010日本教育者韓国学ワークショップに参加して

観光科 大濱 新

全国の中学校・高校の教員と教育委員会職員23人とも、2010年日本教育者韓国

学ワークショップに9月下旬から10月上旬にかけての2週間、参加しました。ソウル大学校日本研究所で数日間、韓国の経済、社会、文化、ハンゲルなどの講義を受けた後、後半は韓国国内の地方視察をしました。百済・新羅時代のそれぞれの都を訪れ、それぞれの王朝の特徴について学ぶとともに、韓国の世界遺産(仏国寺・海印寺・石窟庵・安東河回村など)を訪れてきました。訪れた世界文化遺産は、仏教的要素が強いことから、我が国の仏教と共通性もあり、親しみを感ずきました。2週間の中で、特に印象深

望ましい勤労観の育成 1年生「産業社会と人間」講演会

本校OBの保健体育科・下平崇弘先生



生徒に語りかける濱田志保さん



17日、5時間目の「産業社会と人間」の時間に、望ましい勤労観・職業観の育成というテーマ

高校生よみかたりボランティア交流活動

「今年もがんばっています！」



太地小学校でのよみかたりボランティアの様子

本年度は11月16日、那智勝浦町立久井小学校から始まった。1・2・4年生と本校3チーム12人が交流活動を行った。初回といつこともあり緊張していたが、時間の経過とともに落ち着き、子どもたちと楽しく交流できた。

英語で建設機械を操作

英語で建設機械を操作 研究授業を実施

英語の研究授業は3年生の建設技術系列のクラ

スの生徒を対象に11月9日、川端教諭によって行われた。同系列の生徒ならではのコンボという建設機械を実際に使用。慣れない機械の操作の上で指示が英語であることが悪戦苦闘する生徒もいたが全員が楽しく真剣に取り組んでいた。

今年初めて参加の3年生女子は「教室に入ったときにすぐに声を掛けてくれたり、本を読んでくるときは真剣に聞いてくれる、質問したらすぐに答えてくれたり、とてもうれしかった。小学生たちは元気いっぱい、一緒にいると楽しかった。」「ボランティアに思いついて参加して良かった」という感想をくれた。

来月1月27日(木)に古座川町立三尾川小学校で交流活動を行い、本年度のこの事業は終了する予定である。



英語を使って建設機械を操作

マラソン大会

激しい先頭争いを繰り広げる1位谷口君(右)と2位岸野君(左)



谷口大輝君、山本菜奈さん優勝

11月22日、冬の恒例行事のマラソン大会が、黒潮公園付近の港湾道路を利用して開催された。男子は13時、女子は13時10分にそれぞれスタートし、走る距離は、男子6キ、女子4キで制限時間は男女ともに40分だった。当日は、雨がふり降り出してもおさくさく天候で、予定していた時刻よりも少し前倒しして実施した。持久走といえは好きな者は少ないが、この日のために体育の授業や各クラブで走り込みをしてきた成果を試すいい機会であるので、生徒はもろろん教師も楽しみにしていた。

1年生が好発進を見せたが、今までの経験をいかして

普通運動をしない生徒が増えているため、健康づくりの意味で持久

走の授業を継続していきたいと考えている。その中で自ら運動に取り組む者が出てきてくれたら幸いである。結果は男女とも3位まで掲載する(敬称略)。

【男子】
①谷口大輝 3年2組 (バドミントン部)
②岸野圭祐 3年4組 (サッカー部)
③岡部大誠 2年3組 (硬式野球部)
【女子】
①山本菜奈 2年1組 (陸上競技部)
②豊田 茜 3年5組 (陸上競技部)
③玉石乙羽 1年4組 (陸上競技部)

クラブ紹介



練習に熱が入るバレーボール部

バレーボール部

バレーボール部は、プレーヤーが2年生6人、マネージャーが1・2年生合わせて2人で大会に出場できるギリギリの人数で活動しています。10月に行われた選手権大会では、ケガ人が多く3年生やマネージャーの力を借りて出場し、ベスト16まで勝ち進むことができた。現在は、2年生主体のチームで、2月に行われる新人大会に向けて練習に励んでいます。

「努力は勝利につなぐ鍵」をモットーに厳しい練習にも耐え、1つでも多く勝ち取れるように、そして楽しいゲームができるように頑張っています。バレーボール部はたくさんの方々に支えられていて、今までの環境があり、それに対する感謝の気持ちを忘れず頑張ります。これからも応援をよろしくお願いいたします。